



H&T プレスリリース

2006年7月版

安全性試験支援システム『TOXランチャー』シリーズ 『重量測定サブシステム』を販売開始へ

株式会社エイチ・アンド・ティーは、主力商品である安全性試験支援システム『TOXランチャー』シリーズの「重量測定サブシステム」(体重・餌・水測定/器官重量測定)の開発をこのたび完了し、販売を開始しました。

またこの成果は、7月3日～5日に開催された、第33回日本トキシコロジー学会で発表いたしました。

『TOXランチャー』は、新薬開発のうちの動物実験段階でのデータ収集及び集計業務を、GLP(動物実験実施基準)やFDAのPart11(米国食品医薬品局が制定した電子記録・電子署名規則)に準拠しながら、飛躍的なコスト削減と省力化を実現する支援パッケージシステムです。

電子天秤からの重量値を取り込む「重量測定サブシステム」は、「イベントドリブン」と呼ばれる概念を最大の特徴としています。この概念は、データを取り逃さないことを第一に考え、計画的な測定はもちろん、突発的に発生した測定でも即座にデータを取り込めるように設計されています。取り込んだデータは施行管理機能で計画と対応付けることでGLPに対応し、履歴管理機能によりPart11で要求されている監査証跡にも対応しています。

同システムは、既に販売している「病理サブシステム」の画期的な機能を引き継ぎ、パッケージソフトにつきまとうカスタマイズが一切不要なシステムです。さらに、「セレクトダブル方式」により、多彩なメニューの中からユーザ自身が必要な機能と数量を選択できるので、パッケージでありながらも導入時の作業量やコストを大幅にカットすることができます。加えて、ユーザにとって大きな負担となっている運用中のバリデーションの自動化も実現させました。

作業者の立場に立って設計された「重量測定サブシステム」は、「病理サブシステム」とともに、安全性試験の現場を強靱にサポートします。

販売対象者

製薬企業・受託研究機関・大学等、安全性試験(動物実験)を実施している各施設

想定価格

非GLP対応 350万円～500万円・GLP対応 2000万円～3500万円

(ライセンス数により変動する)

会社情報

株式会社エイチ・アンド・ティー

東大阪市森河内西2-20-4 〒577-0061

TEL: 06-6785-3322 E-mail: mail@ht21.co.jp

以上